



只見町ブナセンターだより

<ごあいさつ>

只見町ブナセンターでは、新型コロナウイルスによる感染症拡大を防止するために、ブナセンターの付属施設「ただみ・ブナと川のミュージアム」と「ふるさと館田子倉」を3月以降、臨時休館してきました。このたび、町の基本方針を受けて、ようやく6月1日より再開館いたしました。ただし、感染症対策として、入館時のアルコール消毒や入館確認カードへの記入をお願いするなど、これまでとは異なる対応をさせていただいております。講座や観察会についても当面は従来と異なる方法での開催となります。皆様にはご不便をおかけしますが、ブナセンターではこのような状況でも只見町の自然や生活文化に保護・保全・活用、それらの情報発信に努めて参りますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【感染症対策のお知らせ】

新型コロナウイルス感染防止対策に伴う諸注意とお願いについて

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、只見町ブナセンター付属施設へのご来館にあたっては下記のご協力をお願いいたします。

- ① 咳や発熱など体調に不安のある方は、入館をご遠慮ください。
- ② 咳エチケットおよびマスクの着用をお願いいたします。
- ③ 施設入口に除菌用アルコールを設置しております。ご利用ください。
- ④ 手指消毒、手洗いの徹底にご協力をお願いいたします。
- ⑤ 混雑時にはあらかじめご観覧人数を制限させていただく場合もございます。ご了承ください。
- ⑥ 館内では、お客様同士の距離を2m以上あけてご観覧くださいますようお願いいたします。また、近距離および大声での会話はお控えください。
- ⑦ 観覧順序に従ってご観覧ください。
- ⑧ 展示物にはお手を触れないようお願いいたします。

⑨ 入館確認カードへの記入をお願いいたします。

より詳細な情報については、ブナセンターホームページでご紹介しております。ご来館を予定されている方は最新の情報の入手に努めていただきますようお願い申し上げます。また、今後の国、県、只見町の感染状況の変化等により、対応を変更する場合がございます。

みなさまにはご不便をおかけしますが、ご協力、ご理解をお願い申し上げます。

===== 開 催 中 =====

【企画展】

只見の養蚕

ようさん とうさん とうさん とうさん
養蚕とは桑の葉を餌としてカイコを飼育し、成虫となったカイコがさなぎになるときに作る繭を生産する生業です。繭をそのまま販売することもあるれば、生糸に加工して販売することもあります。

只見町は冷涼な気候がカイコの育成やその卵の保管に適するなど、養蚕を行うには恵まれた土地であるといわれます。そのため「只見蚕」という優良蚕種（カイコの卵）や、製糸工場として一世を風靡した「南光社」、さらにカイコの良質な餌となる「十島桑」など、只見町内のみならず他地域においてもその名声が伝えられてきました。

本企画展では、只見で養蚕が隆盛した明治期から昭和期の歴史を紹介すると共に、養蚕の中心となるカイコや桑について、その育成法から利用法までを解説します。また、只見の人々が養蚕への取り組みを通してカイコや桑への心意をいかに育み、生活に取り入れてきたのかを、養蚕にまつわる民俗や信仰の面からも明らかにしていきます。

只見の人々がどのようにカイコや桑を改良し生活の糧としてきたのか、そして養蚕業は只見の人々の生活にどのような影響を及ぼしたのかをご理解いただければ幸いです。

■会 期：2020年7月4日（土）～10月5日（月）

■場 所：ただみ・ブナと川のミュージアム 2階ギャラリー



ただみ・ブナと川のミュージアム
〒968-0421 福島県常陸市只見町只見町下2690番地 TEL 0241-72-8355 FAX 0241-72-8356 Mail info-buna@mail.plala.or.jp
●開館時間：午前9時～午後5時（最終受付は午後4時） ●休館日：火曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始
●入場料：常陸館以上300円、小・中学生200円（20名以上の場合は団体料金あり）
●最新の開館情報については、ホームページ（http://www.tadami-buna.jp）をご確認ください



【令和2年度只見町ブナセンター運営委員会】

只見町ブナセンター運営委員会は、只見町ブナセンターの事業や付属施設の運営について客観的な評価を行う、いわゆる外部評価委員会です。昨年度末をもって前委員は任期満了となりましたので、新たに委員の委嘱を行いました。本来ですと、5月中旬に会議を開催し、委嘱状の交付と当該年度のブナセンター事業計画案についてご意見を伺うところですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面でご意見を伺う形での開催となりました。いただいたご意見では、今年度始めた動画配信をはじめ、只見子ども芸術計画、友の会会員による写真展の企画といった新しい取り組みに対して評価をいただきました。また、改善のための多くのご提案もいただきました。ご意見を真摯に受け止め、今後の活動に活かしていきたいと思えます。貴重なご意見をいただいた委員の皆さまに感謝申し上げます。

令和2年度只見町ブナセンター運営委員（順不同）

渡部和子さん（前ブナセンター運営委員長、只見町公認自然ガイド）、鈴木サナエさん（ブナセンター友の会副代表）、酒井治子さん（只見線地域コーディネーター）、渡部ヨリ子さん（新規・伝承産品生産者ちよの会）、横山泰久さん（只見町学校長会会長）、鈴木和次郎さん（新規・元ブナセンター長および館長）、小林めぐみさん（福島県立博物館）、小林誠さん（十日町市立里山科学館 越後松之山「森の学校」キョロロ）、渡部康人さん（奥会津博物館）、渡部賢史さん（只見町教育委員会）

【只見子ども芸術計画】

「ブナの森の道具屋さん」朝日振興センターで開催中！

昨年の秋にアーティストの岩田とも子さんと福島県立博物館の小林めぐみさんを講師にお迎えし、朝日地区の放課後子ども教室に通う児童とともに製作した「ブナの森の道具屋さん」を町内の朝日振興センターに場所を移して展示しています。



朝日地区に位置するただみ観察の森「下福井のブナ水源林」で見つけた植物やキノコなどを写真撮影し、その写真を切り抜いて貼り、森にすむ生き物たちのための道具を考え、製作しました。只見の子供たちが、町の自然の恵みを活かした創作を行うことを目的としたワークショップです。会場には、子供たちの作品や葉っぱの招待状が並び、岩田とも子さんがこのワークショップで採集した自然素材で作った作品が展示されています。会期は未定ですが、8月頃まで展示を継続する予定ですので、ぜひ足をお運びください。

*昨年度の活動の様子は、只見ユネスコエコパークのホームページで見ることができます。

===== **お 知 ら せ** =====

【ブナセンターの動画配信を開始】

只見町ブナセンターでは、新型コロナウイルスの影響によりご来館が困難なお客様や、企画展・観察会ならびに只見町の自然環境について知りたいという方に向けて、ネットでの動画配信を始めました。

動画はブナセンターの Facebook や YouTube チャンネルに随時アップし、ブナセンターのホームページやブログでもご案内しております。ぜひご覧ください。

↓ 配信中の動画です ↓

< ネット企画展 >

ただみ・ブナと川のミュージアムで開催中の企画展をトピックでシリーズ紹介。

【只見の春植物とその生活史】 予報 ～ 第5回



予報



第1回 只見の春植物とその生活史



第2回 フクジュソウの生活史



第3回 カタクリの生活史



第4回 キクザキイチゲと送粉昆虫



第5回 最終回

<ネット観察会>・<ネットブナセンター>

「ネット観察会」では、只見町の自然を観察できる場所をご紹介します。現在【癒しの森】【恵みの森】の2本を公開中。「ネットブナセンター」では、只見町の自然に関するトピックをご紹介します。現在【雪食地形】を公開中。それぞれ随時更新の予定です。



【只見町ブナセンター新指導員の紹介】

おおた しょうさく
太田 祥作 (只見町ブナセンター指導員)

みなさま、はじめまして。出身は愛知、育ちは長野で、大学から前職まで関東におりました。生き物が好きで、それを追いかけて進学先や就職先を選んできました。只見町の自然環境は本当に素晴らしく、初めて見るものばかりで、日々発見の連続です。その感動を少しでもお伝えできたらと思います。専門はトンボです。まだ経験も浅い若輩者ですが、頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。



よしおか よしお
吉岡 義雄 (只見町ブナセンター専門指導員)

みなさま、はじめまして。昨年までは茨城と東京で植物につくダニやオオカマキリの研究を行っておりました。只見においても昆虫や他の節足動物等の興味深い生態を明らかにし、皆様に紹介していけたらと考えています。どうぞよろしくお願いたします。



只見町ブナセンター 2020年度行事一覧（予定）

月	企画展	ブナセンター講座	自然観察会
7月	・7月4日（土） ～ 10月5日（月） 企画展 「只見の養蚕」	・講座 「只見の養蚕の歴史と民俗」 （インターネット配信）	・7月25日（土） 癒しの森のブナ林を歩く！
8月			
9月			・9月22日（火） 只見の養蚕跡地を訪ねよう！
10月			・秋のブナ林観察会

<編集後記> コロナ渦で予断を許さない状況が続きますが、ブナセンターでは感染症対策を十分に行いつつ、観察会やイベント等を再開してゆく予定です。再開した折には、皆様とお会いできるのを心待ちにしております。その時まで、どうかお身体くれぐれもご自愛くださいませ。また、ネット配信の動画は、ブナセンター職員が取材、編集し作り上げたものです。ぜひご覧いただき、周知いただければ幸いです。（太田）

発行 **只見町ブナセンター** 〒968-0421 福島県南会津郡只見町大字只見字町下 2590 番地



只見町ブナセンター

電話 0241(72)8355 ホームページ <http://www.tadami-buna.jp>

FAX 0241(72)8356 電子メール info-buna@amail.plala.or.jp

Facebook <https://www.facebook.com/tadami.buna>

附属施設「ただみ・ブナと川のミュージアム」、「ふるさと館田子倉」

開館時間：午前9時～午後5時（最終受付は午後4時まで）

休館日：火曜日（祝祭日の場合は翌平日）、年末年始（12月29日～1月3日）

入館料：高校生以上 310円 小・中学生 210円 未就学児無料（20人以上は団体割引）

只見町内在住 小・中・高校生 無料